

税の作文表彰式

税への関心と理解を深めてもらうため、税を考える週間実行委員会が募集した「平成30年度中学生の税についての作文」表彰式が、11月17日、玉名市で行われ、荒尾・玉名管内からの応募総数1,675点の中から町内在住の5人が各賞に選ばれました。

【南九州地区納税貯蓄組合連合会優秀賞】

瀬崎 彩藍さん（長洲中3年）

「税金で創る未来」

【玉名税務署長賞】

怡土 明日香さん（玉名高等学校附属中1年）

「税の使い方」

【長洲町長賞】

生山 遥香さん（長洲中3年）

「未来」

【長洲町教育長賞】

沖 純生さん（長洲中3年）

「生きていく」

【荒玉地区宅建業税務協議会会長賞】

山田 鈴音さん（腹栄中3年）

「あたり前を支える納税」

ここでは、南九州地区納税貯蓄組合連合会 優秀賞に選ばれた瀬崎彩藍さんの作文を紹介します。



山田 鈴音さん
(腹栄)



沖 純生さん
(駅通)



生山 遥香さん
(東荒神)



怡土 明日香さん
(向野)



瀬崎 彩藍さん
(大明神)

税金で創る未来

長洲中学校3年 瀬崎 彩藍

「TOKYO」

あと二年後です。二〇二〇年に東京オリンピックが開催されます。四年に一度の世界が注目するオリンピックです。日本にとつてとても光栄なことです。開催地に選ばれた瞬間、日本中が歡喜しました。私達家族もすごく喜びました。

「楽しみだなあ。これから日本が良くなって行くといいね。」と母に言う。

「そうだね。でも莫大な税金が使われるだろうね。」

そうかあ。オリンピックには、たくさんの税金が使われるんだ。私は、税金について調べてみようと思いましたが。

東京オリンピックの予算は一兆三千八百五十億円です。この巨額な予算の中で、オリンピックを開催するための会場関係費用、仮施設設や、会場のエネルギー、テクノロジー関係、そして大会運営費用に税金が使われます。まだまだ更に検討する課題はたくさん出てくると思います。「こんな

に税金を使ったら、一〇%どころか。またすぐに消費税引き上げになっちゃうよ。」と不安に思いました。

さらに最近ニュースで、自然災害が多く発生しています。七月に西日本を襲い死者二百人を超えた平成最大の豪雨災害がありました。広島県では、降り続いた大雨による土砂崩れや土石流が住宅街に流れ込み、橋が崩落して道路を寸断され災害の恐ろしさを物語っていました。そして、

この暑さ厳しい中、必死で住民を救助される消防隊や自衛隊、自治体の職員の方々など多くの人が活動される姿に心を打たれました。これらの活動も税金で成り立っていることを忘れてはなりません。

私は今まで税金についてあまり考えていませんでした。しかし、調べてみて税金の使われ方や私達の生活でもたくさんのお金の支えになっていることを知り、改めて税に感謝して、国民の義務「納税」を果たしていきたいと思いました。そしてオリンピック開催によって、世界中の人々が訪れ、たくさんのお金を生むことによって日本が潤ってほしいと願っています。